



LGWAN

Local Government Wide Area Network

総合行政ネットワーク

No.
119

➤ 特集 LGWAN-ASPとは？

LGWAN-ASPは、府省、地方公共団体、公益法人及び民間企業等が、ASP（アプリケーション・サービスプロバイダ）として、サービス利用者である地方公共団体に対してLGWANを通じて各種行政事務サービスを提供するものです。平成15年度から本格的なサービスが始まり、多くのサービスが提供され、地方公共団体において利用されています。

今回は、LGWAN-ASPの構成、サービス利用による期待効果や最近の動向について紹介します。

1 LGWAN-ASPの目的

LGWAN-ASPでは、地方公共団体間のIT化格差やIT活用格差等を軽減し、品質及びサービスレベルの高いアプリケーションを地方公共団体間で共同利用することにより、地方公共団体のIT化を推進し、かつ、地方公共団体が独自にシステムを構築するよりも、標準的で経済的なシステムを導入・運用することを目的としています。

2 利用者のメリット

LGWAN接続団体（以下「接続団体」という。）である地方公共団体は、LGWAN-ASPを利用することにより、次のような効果を期待できます。

- ①システムの開発・維持及び運用に係る費用、時間、労働の軽減、並びにそれらに付随するリスクの軽減
- ②システム構築に必要な物品調達やリース契約等の調達事務手続からの解放
- ③品質が高く、機能が充実した経済的で安定的なサービスの利用
- ④セキュアで年中無休のネットワーク基盤により、

安全で時間の制約を受けない利用

- ⑤回線の敷設、端末の設置、個々の端末専用設定等が不要になることによる、地方公共団体の庁内情報基盤管理者の運用保守事務の軽減

このように、地方公共団体におけるIT関連業務がASP化されることにより、住民にとっても利便性が高くなります。

3 サービス分類と構成

LGWAN-ASPは、図－1のLGWAN-ASPのサービス分類で示すとおり、五つのサービス層から構成されています。

①アプリケーション及びコンテンツサービス

各種アプリケーションや情報コンテンツなどを提供します。

②ホスティングサービス

アプリケーションが稼働するサーバ機器を提供するとともに、運用管理を行います。

③ファシリティサービス

ホスティングサービスを構成する機器の設置スペース、電源及び空調などのファシリティ設備を提供します。

④通信サービス

ホスティングサービスの構成機器をLGWANに接続する専用回線を提供します。

⑤ネットワーク層及び基盤アプリケーションサービス

IPアドレス、ドメイン名管理、基本プロトコル群（HTTP等）及びアプリケーション基盤（認証基盤、ディレクトリ基盤等）を提供します。これについては、LGWAN運営主体自らが提供するサービスです。

一般的なASPでは、ハウジングサービス、ホスティングサービス及びアプリケーションサービスの三つのサービスが提供されています。LGWAN-ASPでは、五つのサービスに細分化することで、サービス参入の機会を広げています。

なお、これらのサービスのなかで、LGWAN接続団体の利用者が直接利用するASPは、アプリケーション及びコンテンツサービスとなります。

図-1 LGWAN-ASPの構成

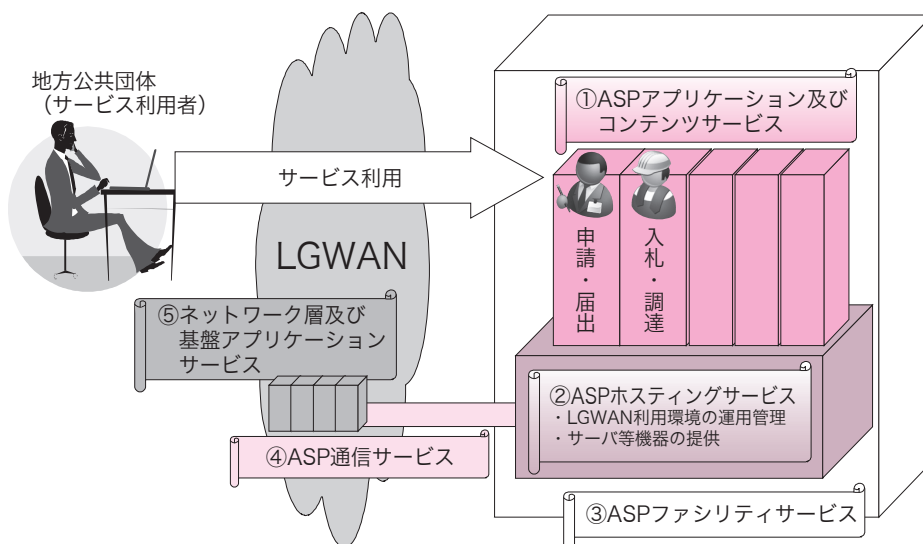
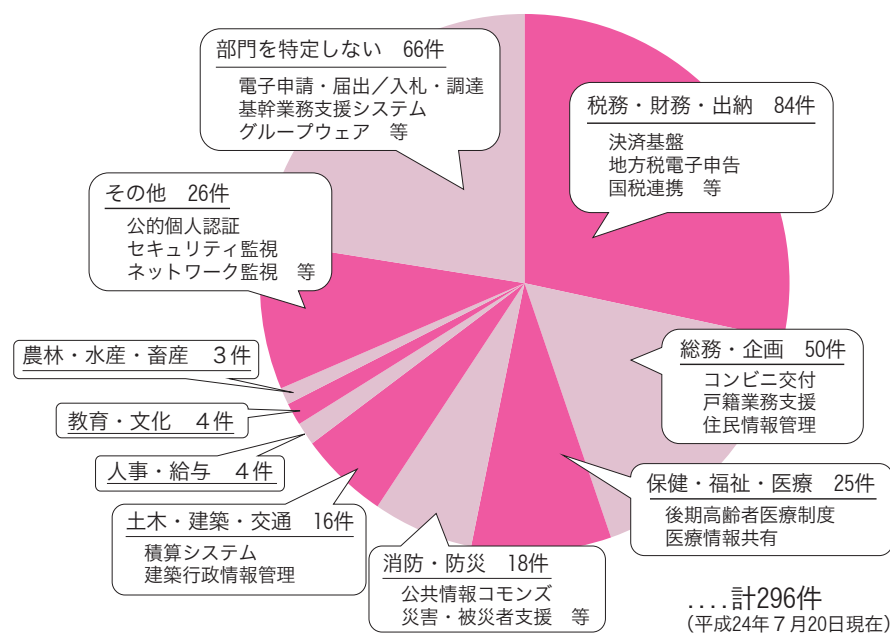


図-2 アプリケーション及びコンテンツサービス登録状況



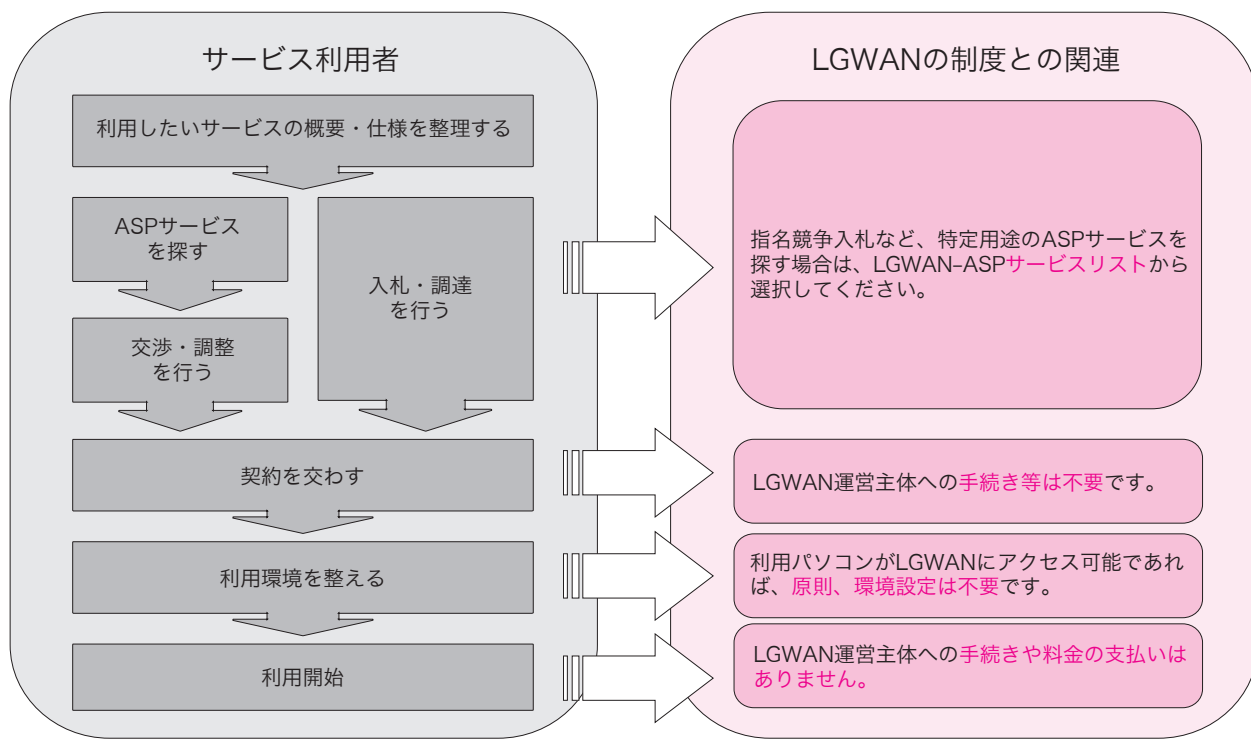
（1）登録状況

アプリケーション及びコンテンツサービス数は年々増加し、現在その登録数は296件（平成24年7月20日現在）となっています。府省、地方公共団体、民間企業等から、図-2に示すとおりさまざまなサービスが提供されており、地方公共団体において利用されています。

4 LGWAN-ASPアプリケーション及びコンテンツサービスの登録状況

次に、実際にLGWAN-ASPとして登録されているアプリケーション及びコンテンツサービスについて紹介します。

図-3 アプリケーションサービスの利用方法



(2) 最近の動向

最近では、国の施策の関係もあり、「自治体クラウド」の推進に向けた取り組みが活発です。住民情報や戸籍情報管理等、複数の基幹業務システムを搭載したアプリケーションサービスは今後も増えていくことが見込まれます。

また、東日本大震災を経験し、大規模災害に備えたデータのバックアップシステムの提供、あるいは、既存のアプリケーションサービスにおいても複数のデータセンターに情報を保存する構成に見直すなど、情報資源を滅失させないための対策が検討され始めました。被災情報共有等の災害支援に関するアプリケーションサービスも少しずつ増え始めており、これらの新しいニーズに応えるサービスも見られます。

他には、住民票の写しや納税証明書等の各種証明書の交付をKIOSK端末で受けることを実現する「コンビニ交付」についても、漸次加入団体が増えてきております。

5

LGWAN-ASPアプリケーション 及びコンテンツサービスの利用方法

LGWAN-ASPサービスの利用を希望する地方公共団体は、LGWAN-ASPサービス提供者が示す利用約款などに基づき、契約を交わすことにより当該サービスを利用できます。

(1) 利用手順

サービス利用のための一般的手順は、図-3に示す流れとなります。なお、LGWANにアクセス可能な端末であれば基本的に環境設定等は不要です。サービスによっては、専用の機器やソフトウェアの配付あるいは、独自の設定を必要とする場合がありますので、利用の詳細については、アプリケーション及びコンテンツサービス提供者に直接お問い合わせください。

(2) サービスの探し方

LGWAN-ASPサービスはインターネット上の地方自治情報センターホームページのサービスリスト

図-4 月刊LASDEC掲載「ASP紹介コーナー」掲載ページ



(<https://www.lasdec.or.jp/cms/15,7642,41.html>)からサービス分類別や提供地域別に検索することができます。また、月刊LASDECの「LGWAN-ASPのご紹介」コーナーでは登録されているアプリケーション及びコンテンツサービスの紹介を行っています。過去に掲載された記事は、同じく地方自治情報センターホームページの月刊LASDEC掲載記事(<https://www.lasdec.or.jp/cms/15,4769,67.html>)から閲覧することができます(図-4)。

サービスを探す際の参考として、是非ご活用ください。

6

第三次LGWANへの移行による期待効果と今後の動向

最後に、第三次LGWAN整備事業について説明します。LGWANのネットワーク基盤については、平成23年度に新しい基盤に移行作業を行い、平成24年1月から運用を開始しております。

ネットワーク基盤の主な変更点とLGWAN-ASP

における期待効果を説明します。

(1) 拡張性を有した回線への移行

大きな変更点の一つ目としては、ネットワーク基盤において、図-5に示した都道府県ノードから全国NOCまでの、バックボーン回線帯域及び通信機器の処理性能の大幅な増強が図られました。また、ネットワーク構成において、都道府県域と全国域の接続拠点(POI)の二重化を図り、可用性、安全性について大幅な見直しが行われました。

(2) LGWAN接続におけるコスト削減

大きな変更点の二つ目としては、LGWANと各接続団体等との管理境界

に設置する接続設備等の機器が変更になりました。これまでは接続団体はLGWANサービス提供設備を利用し、LGWAN-ASPサービス提供者はLGWAN-ASP接続設備を利用していましたが、第三次整備ではこれらを廃止し、ファイアウォール付きルータ(以下「LGWAN接続ルータ」という。)に変更しました。この変更により、接続団体及びASP事業者における導入及び保守に必要な経費が大幅に低減することになりました。

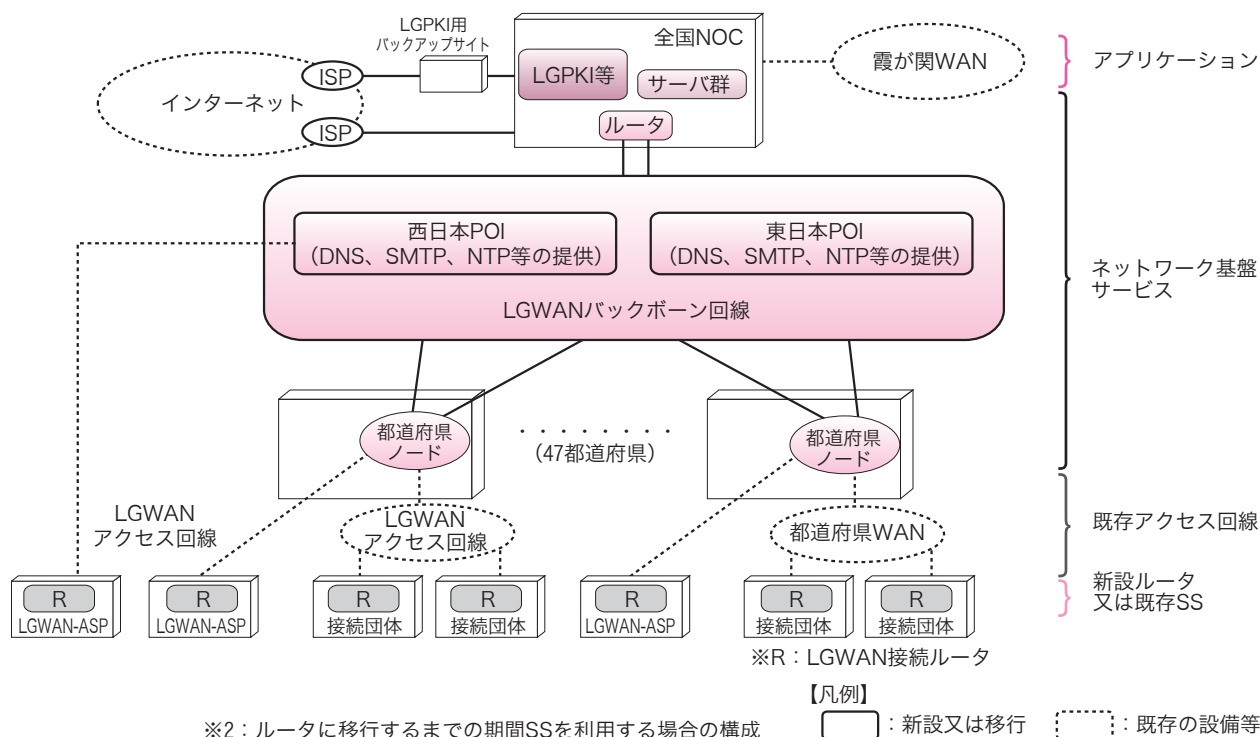
なお、従来の接続設備については、原則として、平成25年度末までにLGWAN接続ルータへの切替えを行うよう決定されているところです。^{※1}

(3) 期待効果

ネットワーク基盤の強化により、さらに安定したサービスの提供が可能となりました。データのバックアップ等の通信量が多いサービスに対しても、これまで以上に対応が可能になりました。また、地理的に距離を置いた可用性対策も容易に実現可能となり、既存のサービスにおいても、広域災害に備えた

※1 平成23年度第1回総合行政ネットワーク運営協議会において決定

図-5 第三次LGWAN構成概要図



冗長化構成等への対策に必要な環境が整ってきました。

また、LGWAN-ASPにおいては、接続設備のコストダウンにより、新規参入も容易になっています。

従来からの人的・物的・技術的なセキュリティ対

策に加え、今日懸念されている大規模自然災害の脅威についても適切に対応する必要性が出てきています。新しいシステムの導入や現行システム機器更改の際には、是非ともLGWAN-ASPの利用をご検討ください。

LGWANサービス提供設備からLGWAN接続ルータへの移行状況（平成24年8月8日現在）

■ LGWAN 接続団体	468/1810団体
■ LGWAN-ASP	24/186ASP

LGWAN-ASPサービス登録／接続状況（平成24年8月8日現在）

LGWAN-ASPサービス提供者の登録／接続状況は次のとおりです。

■ アプリケーション及びコンテンツ	登録：301件	■ ホスティング	接続：186件
■ 通信	登録：167件	■ ファシリティ	登録：231件

登録／接続済のLGWAN-ASPサービス提供者のリストは、下記URLに掲載しております。

<http://www.lasdec.or.jp/cms/15,0,41.html>